

# 地域連携室だより

～医療職における生活習慣病との関わり～

臨床工学技士 西宏行

チーム医療は一人の患者様を医師が中心となり看護師・薬剤師・放射線技師・臨床検査技師・管理栄養士・理学療法士・作業療法士・言語療法士・歯科技工士・歯科衛生士・臨床工学技士・医療事務・介護福祉士・社会福祉士など多職種で関わり、在宅での生活を目指しています。病に罹らないことが最良ですが「生活習慣病(糖尿病・高血圧症・高脂血症・高尿酸血症)」は身近で誰もがなりうる疾病です。昔に比べ現在は歩くこと等筋肉を使う機会が少なくなっています。近所のお店に買い物に歩いていく、それが近所にお店が無くなり車やバイクでスーパーに行くことで歩くことなく簡単に目的地に着く事ができます。歩かない事により、筋肉を動かす事が非常に少なくなり、必然と生活習慣病に至りやすい環境になっています。最悪の場合は、死・失明・足の切断・さらには透析が必要になる事があります。臨床工学技士は透析のスペシャリストとして医療機器の保守点検を行い、安全な治療を提供いたしています。しかし、疾病を予防できれば、日常生活動作(ADL)を下げることなく生活ができます。その為にも各スペシャリストの医療従事者が地域の皆様の健康づくりのお手伝いが出来れば幸いです。その他医療介護・認知症などお気軽に地域連携室にご相談下さい。



せとうちタイムズより転載

## 和～つなぐ～ メッセージリー

今年度から因島総合病院に入職しました、栄養科の星野成美です。昨年100周年を迎えた当院で、今まで働いてこられた先輩方にたくさんの事を教わりながら、一生懸命業務に取り組んでいます。「食の力」で一人でも多く、患者さんの栄養状態が良くなるようなサポートができる管理栄養士を目指しています。私の趣味は書道で、高校生の時には書道パフォーマンスなどもしました。また、アーティストのコンサートに行くのが好きで、いろいろな県に足を運んでいます。休日には趣味も楽しみながら、早く一人前になれるよう努力して参ります。至らない点もあるかと思いますが、皆様どうぞよろしくお願い致します。

第一走者 星野成美(栄養科)

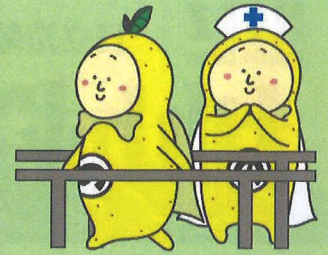


次は検査科下川さんへバトンをつなぎます。



## 講演会での発表報告

- \*尾道市老人クラブ連合会 健康講座(講演会)  
土生町芸予文化情報センター  
テーマ「高齢者向け 心身の健康維持の話」  
演題:ほんとうは話したくない「ぶっちゃけ話」  
演者: 副院長 森脇和彦



- \*地域住民の為の健康づくり取り組みセミナーin 岡山  
テーマ「因島総合病院における、地域住民との取り組み」  
演者:事務長 岡野芳和

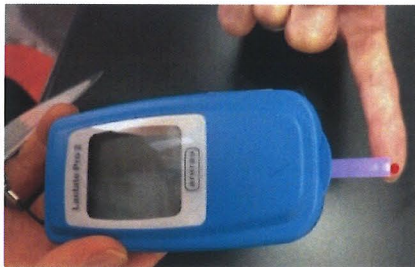


## 乳酸分析装置を導入しました!

アシドーシスは、血中に乳酸が蓄積し生じる病態です。致死率が高く早急な対応が求められます。

～乳酸値が高くなる病態～

- ・ショック
- ・心筋梗塞
- ・敗血症
- ・糖尿病
- ・呼吸不全
- ・肝疾患



などがあります。

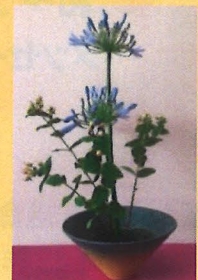
指先の少量の血液で、重症時の診断を迅速かつベッドサイドで測定できる分析装置を導入しました。

## 地域の方々とのつながり



松本肇さん

毎週、月曜日に内科外来と地域連携室に自宅のお庭に咲いている四季折々の貴重で珍しいお花を届けてくださっています。素敵なお花に心癒されています。いつもありがとうございます。



## 桃色メッセージ

因島総合病院では地域の方や職員の乳がん検診受診率 100%を目指しています。皆さんぜひ乳がん検診を受けて下さい。

地域連携室 木村美枝子



日立造船健康保険組合 因島総合病院 (二次救急指定病院)

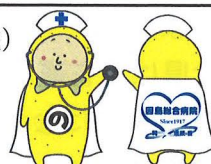
〒722-2323 広島県尾道市因島土生町 2561 番地

TEL:0845-22-2552 FAX:0845-22-0991

HP <http://innoshima-hospital.jp/>

Facebook <http://facebook.com/intobyouin>

発行元/因島総合病院地域連携室 お問い合わせ直通電話: 0845-22-0061 FAX:0845-22-4714



詳しくはホームページをご覧ください